

三菱ケミカルホールディングスが田辺三菱製薬を完全子会社化－財務構成改善の取り組みやシナジー効果などに注目

以下は、株式会社三菱ケミカルホールディングス（証券コード：4188、当社）が連結子会社の田辺三菱製薬株式会社（証券コード：4508）を完全子会社化することを発表したことに対する、株式会社日本格付研究所（JCR）の見解です。

■見解

- (1) 18日、当社は田辺三菱製薬（現在の当社出資比率 56.4%）に対して公開買付けを行い、同社を完全子会社化することを発表した。また同日、田辺三菱製薬は本件公開買付けに対し賛同する旨の意見を表明した。今回の完全子会社化は、当社グループが今後、予防医療や再生医療などに事業領域を広げて成長を図るためには、グループ内の一層の連携強化が不可欠になってきたことを背景としている。公開買付け期間は19年11月19日から20年1月7日までで、一連の手続きを経て同社の普通株式は上場廃止となる予定。買付け価格は1株につき2,010円で、買付予定株式数（当社保有株式数および同社保有自己株式数を除く全普通株式）の全てを取得する場合、買付総額は約4,918億円となる見込みである。なお、本件の所要資金については全額を銀行借入により調達する予定となっている。
- (2) 公開買付けに伴う資金調達によってグループ全体の有利子負債は2兆円台半ばにまで増加し、ネットDERは1.25倍（20/3期第2四半期末）から1.7倍程度にまで上昇すると考えられる。近年、医薬を取り巻く事業環境は厳しさを増しており、当面もこうした状況が続く可能性が高い。加えて現在、田辺三菱製薬は最大の収益源である多発性硬化症治療剤に関して導出先と係争中であり、今後のロイヤリティ収入が不透明なものとなっている。本件自体は当社設立以降のグループ戦略に沿ったものと考えられるが、従前に比べ、ヘルスケア分野の収益の安定性が低下していることは否めない。一方、完全子会社化が実現した場合、グループガバナンスや中長期的な同社業績のグループへの取り込みなどの点では、プラス効果も想定される。また、グループ全体では比較的高水準のキャッシュフロー創出力があり、当社では完全子会社化後3年を目途に、ネットDER1倍以下への改善を目指す方針としている。このためJCRでは、現時点で直ちに格付を変更する必要はないと判断した。JCRでは今後、公開買付け資金の長期性資金の借り換えや財務構成改善に向けた具体的な取り組み、ヘルスケア分野におけるシナジー創出などに注目していく。
- (3) なお、田辺三菱製薬に関しJCRでは、これまでグループの信用力を背景としつつも、同社自体の信用力を重視し、格付に反映させてきた。今後、田辺三菱製薬が当社の完全子会社となった場合、田辺三菱製薬の格付は原則として当社の格付に連動することとなる。現在、両社の格付は同格であり、田辺三菱製薬の格付を直ちに見直す必要はないとJCRでは判断している。

（担当：三菱ケミカルホールディングス）窪田 幹也・藤田 剛志

（担当：田辺三菱製薬）本西 明久・佐藤 洋介

【参考】

発行体：株式会社三菱ケミカルホールディングス

長期発行体格付：A+ 見通し：安定的

発行体：田辺三菱製薬株式会社

長期発行体格付：A+p 見通し：安定的

■留意事項

本文書に記載された情報は、JCRが、発行体および正確で信頼すべき情報源から入手したものです。ただし、当該情報には、人為的、機械的、またはその他の事由による誤りが存在する可能性があります。したがって、JCRは、明示的であると黙示的であるとを問わず、当該情報の正確性、結果の確性、適時性、完全性、市場性、特定の目的への適合性について、一切表明保証するものではなく、また、JCRは、当該情報の誤り、遺漏、または当該情報を使用した結果について、一切責任を負いません。JCRは、いかなる状況においても、当該情報のあらゆる使用から生じうる、機会損失、金銭的損失を含むあらゆる種類の、特別損害、間接損害、付随的損害、派生的損害について、契約責任、不法行為責任、無過失責任その他責任原因のいかなるものを問わず、また、当該損害が予見可能であると予見不可能であるとを問わず、一切責任を負いません。また、JCRの格付は意見の表明であ

って、事実の表明ではなく、信用リスクの判断や個別の債券、コマーシャルペーパー等の購入、売却、保有の意思決定に関して何らの推奨をするものでもありません。JCR の格付は、情報の変更、情報の不足その他の事由により変更、中断、または撤回されることがあります。格付は原則として発行体より手数料をいただいて行っております。JCR の格付データを含め、本文書に係る一切の権利は、JCR が保有しています。JCR の格付データを含め、本文書の一部または全部を問わず、JCR に無断で複製、翻案、改変等を行うことは禁じられています。

■NRSRO 登録状況

JCR は、米国証券取引委員会の定める NRSRO (Nationally Recognized Statistical Rating Organization) の 5 つの信用格付クラスのうち、以下の 4 クラスに登録しています。(1)金融機関、ブローカー・ディーラー、(2)保険会社、(3)一般事業法人、(4)政府・地方自治体。

■本件に関するお問い合わせ先

情報サービス部 TEL : 03-3544-7013 FAX : 03-3544-7026

株式会社 日本格付研究所

Japan Credit Rating Agency, Ltd.

信用格付業者 金融庁長官 (格付) 第 1 号

〒104-0061 東京都中央区銀座 5-15-8 時事通信ビル